

令和8年度 江戸川区立大杉小学校 人権教育 年間指導計画（第3学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける活動		自分のよいところに気付く指導		友達同士のよいところをお互いに紹介しあう指導				他の人の大切さを認めることを中心にした指導		
各教科・読書科	社会「わたしたちの江戸川区」 地図作りを通して、学校の周りの様子を理解することで、地域社会に対する誇りと愛情を育む。	理科「こん虫の育ち方」 チョウの成長の様子を観察することで、自然を愛し、生命を尊重しようとする心情を育む。	理科「植物の育ち方」 ヒマワリ・ホウセンカを栽培することで、自然を愛し、生命を尊重しようとする心情を育む。	国語「仕事のくふう見つけたよ」 自分で調べた職業の発表を通して、能動的な傾聴、適切な自己表現を可能とするコミュニケーションの技能を養う。	国語「ちいちゃんのかげおくり」 登場人物の心の動きを考えながら物語を読み、人間の尊厳、自己価値及び他者の価値を感知する感覚を養う。	社会「わたしたちのくらしと人々の仕事」 商店・農家・工場の仕事について調べる活動を通して、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・発表する技能を養う。		体育 ボールゲーム チームで作戦を相談したり、練習したりする活動を通して、友達の良さを認め、協力しようとする心を育てる。	音楽「パートの役わり」 自分だけでなく、他者の役割を知り、お互いの役割を尊重し合う。	国語「お気に入りの場所、教えます」 他者の感情を共感的に受容できるための想像力や感受性を育むと共に、偏見や差別を見極める技能を養う。	保健「毎日の生活と健康」 健康についての自己の課題を見つけ、その解決に向けて思考し判断する力を養う。
	特別の教科 道徳	節度・節制 自ら生活を整え、節度ある生活をおくろうとする意識を高める。	親切・思いやり 相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする態度を養う。	相互理解・寛容 自分の考えを相手に伝えるとともに、自分と異なる意見も尊重しようとする態度を育てる。	家族愛 父母・祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合っって楽しい家庭を作ろうとする気持ちを育む。	節度・節制 自ら生活を整え、節度ある生活をおくろうとする意識を高める。	伝統と文化の尊重 郷土の伝統や文化を大切に、地域に積極的に関わろうとする意識を高める。		礼儀 周りの人に対して、真心をもって接しようとする意識を高める。	善悪の判断 自分が正しいと思ったことについて、強い意志をもって実践していこうとする態度を養う。	公平・公正 差別をしたり偏見をもったりせずに友達と接しようとする態度を養う。
総合的な学習の時間	プログラミングを始めよう グループの友達と相談しながら、課題解決に向けて思考することで、互いを尊重し、助け合いながら課題解決しようとする態度を育てる。				身近な仕事調べ 身近で働く人の仕事を調べることを通して、将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度を育む。		オリンピック・パラリンピック教育 世界の国々の文化等について調べる活動を通じて、異文化を尊重する態度を育てる。		障がいについて学ぼう「障がい者」 障がい者の生活についての理解を深めるとともに、相手の立場から考えることを学び、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。		
特別活動	一年生を温かな気持ちで迎えよう 一年生を迎え	運動会のスロークイズを考えよう 話し合いを通		夏休みの生活 夏休みの生活の仕方について考え、安全で	係を決めよう 係活動を通して、友達と協力し合っって責任	学級目標を振り返ろう 学級目標について振り返り、		人権標語の作成 いじめ防止をテーマに作成		学級会 よりよい学級を作ろうと主体的に努力し	お楽しみ会をしよう お楽しみ会を計画・実施し、

	る会を通して、年少者に親切にしようとする意欲を育む。	じて、他者の意見に傾聴する態度と、友達と協力して行事を成功させる意欲を育む。		健康的な生活の実現に向けて思考し判断する力を養う。	を遂行しようとする態度を育てる。	よりよい学級にするために自分にできることを考える。		し、いじめのない学級づくりに向けての意欲を高める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">人権週間</div>		ようとする意欲や態度を養う。また、能動的な傾聴や、自分の意見を適切に伝えるコミュニケーションの技能を育む。	他者と豊かな人間関係を築くことのできる社会的な技能を養う。
その他		運動会 友達と協力し合って、競技、演技を行うことで、互いを信頼し合う気持ちを育てる。					音楽会 鑑賞や発表を通じて、自分や友達の良さを認め合う。	奉仕活動 協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を養う。		6年生を送る会 6年生への感謝の気持ちを表す。	
	読み聞かせ（保護者の方々との交流）読み聞かせにより豊かな情操を育てる。										

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ⇔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。